

事業名 ほんまもんの京都を親子で体験

団体名 公益財団法人 京都伝統伎芸振興財団

分野 箏・狂言・華道・雅楽・京舞・漢字・伝統工芸（扇子）

開催日(期間)・場所 令和3年8月15日(日)・八坂倶楽部、漢字ミュージアム
令和4年1月30日(日)・リーガロイヤルホテル京都

参加者数 127人

- 内容
- 8月15日 芸妓舞妓の京舞鑑賞および芸妓舞妓の違いの説明と質疑応答・記念撮影、雅楽「蘭陵王」鑑賞・楽器の説明と体験・童謡演奏の鑑賞、華道の説明と生け花実演鑑賞と体験、漢字の歴史や成り立ちを学習
 - 1月30日 芸妓舞妓の舞踊鑑賞および芸妓舞妓の違いの説明と質疑応答・お座敷遊び体験(とらとら)・記念撮影、狂言「柿山伏」解説と鑑賞、華道とお箏の歴史や文化の説明と実演鑑賞、京扇子の絵付け体験

実施による成果

- 子どもの時に受ける感動や思い出は記憶に残り続けるため、伝統文化や伝統芸能の担い手の確保に繋がるのではないかと考えている。
- アンケートに、コロナ禍で学校での文化体験が中止となっており、本物を体験できていい刺激になったと回答をいただいている。
- 保護者からの声で、娘が本物の舞妓さんを見て興味を深めたという意見があったため、少しでも京都府出身の舞妓希望者の増加に影響があることを期待している。

